



受診される患者様

形成外科の疾患登録データベース事業について

一般社団法人日本形成外科学会 理事長
中塚 貴志

一般社団法人日本形成外科学会では「一般社団法人 National Clinical Database」(以下、NCD)と連携した疾患登録データベース事業を行なっています。この事業は、「患者様により適切な医療を提供するための施設認定や施設更新を行なうこと」、「医療の内容や質を継続的に評価しその結果をフィードバックすることで、最善の医療を提供するための臨床現場の取り組みを支援すること」を主な目的としています。何卒主旨をご理解の上、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1. 本事業への参加について

本事業への参加は、患者様の自由な意志に基づくものであり、参加されたくない場合は、データ登録を拒否していただくことができます。
なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者様が不利益を被ることは一切ございません。

2. データ登録の目的

患者様に向けたより良い医療を提供する上では、医療の現状を把握することは重要です。登録された情報に基づいて、医療の質改善に向けた検討を継続的に行います。また、各施設で登録されたデータに基づいて、日本形成外科学会における認定施設・教育関連施設等の認定や更新を行います。

3. 登録される情報の内容

登録される情報は、日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法等となります。これらの情報は、それ自体で患者様の個人を特定することはできないものですが、患者様に関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。情報の取り扱いや安全管理にあたっては、関連する法令や取り決め(「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」、「医療情報のシステムの安全管理に関するガイドライン」)を遵守しています。

4. 登録される情報の使われ方

登録される情報は、参加施設の治療成績向上ならびに皆さまの健康の向上に役立てるために、治療の現場にフィードバックされます。この際に用いられる情報は集計・分析後の統計情報のみとなりますので、患者様個人を特定可能な形で、公表することは一切ありません。情報の公開にあたっては、日本形成外科学会とNCDで構成される委員会でも十分議論し、そこで承認を受けた情報のみが公開の対象となります。